

バイデン氏撤退表明

米大統領選、高齢不安で

民主後継にハリス氏支持

【ワシントン共同】11月の米大統領選で再選を目指した民主党のジョー・バイデン大統領(81)が21日、撤退を表明した。6月の討論会で高齢による心身の衰えへの懸念が再燃し、民主党内で交代を求める圧力が強まっていた。来年1月まで残る任期の職務に専念するとし、共和党候補ドナルド・トランプ前大統領(78)に対抗する後継の民主党候補としてカマラ・ハリス副大統領(59)を支持した。

再選を狙った現職大統領 ジョンソン大統領以来56年
が撤退に追い込まれるの ぶり。二大政党の候補選び
は、ベトナム戦争の反対運 が事実上終わった段階の撤
動に直面した1968年の 退は極めて異例だ。

民主党は党候補を正式指 した」と述べた。

名する党大会を8月に控え ており、新たな候補の擁立 が急務となる。バイデン氏 は民主党支持者に「結束し、 トランプ氏を倒す時だ」と 呼びかけた。ハリス氏は、 バイデン氏からの支持を 「光栄だ」とし「党候補指 名を勝ち取る」と決意を示 した。

トランプ氏はCNNテレ ビに対し「米国史上、最悪 の大統領だ」とバイデン氏 を批判した。

バイデン氏は撤退が「民

主党や米国にとって最善だ と考えた」とし、今週、国 民に詳しく説明する考えを 示した。2021年1月の 就任から「われわれは国家 として偉大な進歩を達成し



ホワイトハウスの大統領執務室から国民に向けて演説するバイデン米大統領。14日、ワシントン(ロイター共同)